

統合報告書2023の発行にあたって

太陽誘電は2021年度より5ヵ年の「中期経営計画2025」をスタートさせ、現在3年目の中間地点に立っています。また2023年6月の社長交代に伴い、新たなマネジメント体制で本計画の達成に取り組んでいます。

統合報告書では、経済価値と社会価値の向上を両輪として企業価値向上を目指す中期経営計画2025への取り組みを中心に、太陽誘電の価値創造活動をご説明しています。今回は、ステークホルダーの皆様との対話の中で頂くご意見も参考にしながら、営業概況、環境、人権、人材戦略などの記載拡充に取り組みました。また、社長のサクセッションに関する考え方もご紹介しています。報告書の作成にあたっては、社長執行役員、経営企画担当役員を始めとする経営者および各部門が協力し、適切なプロセスで作成しています。ぜひ一読いただき、太陽誘電への理解を深めていただく一助としていただければ幸いです。

今後もステークホルダーの皆様との対話を大切に、情報開示の充実と透明性の向上に努めてまいります。

2023年10月
取締役常務執行役員

福田 智光

「統合報告書2023」編集関連部署(50音順)

太陽誘電株式会社
開発研究所／経理部／広報部／社長室／情報システム部／人事企画部／人事部／総務部／ダイバーシティ推進室／
知的財産部／調達管理部／法務部／ロジスティクス部

報告対象範囲

本報告書は、太陽誘電株式会社、国内子会社11社、海外子会社21社を合わせた33社(2023年3月31日時点)を対象としています。

参考ガイドライン

編集においては、IFRS財団が推奨する国際統合報告フレームワークや経済産業省の価値協創ガイダンスを参考にしています。ESG情報に関しては、環境省の「環境報告ガイドライン(2018年版)」を参考にしています。また参照ガイドラインとしてGRIスタンダードを利用しています。



GRI対照表は太陽誘電ウェブサイトにて
ご覧いただけます。



<https://www.yuden.co.jp/jp/company/sustainability/misc/GRI/>

太陽誘電の財務・非財務に関する詳しい情報については、太陽誘電ウェブサイトをご覧ください。



株主・投資家情報

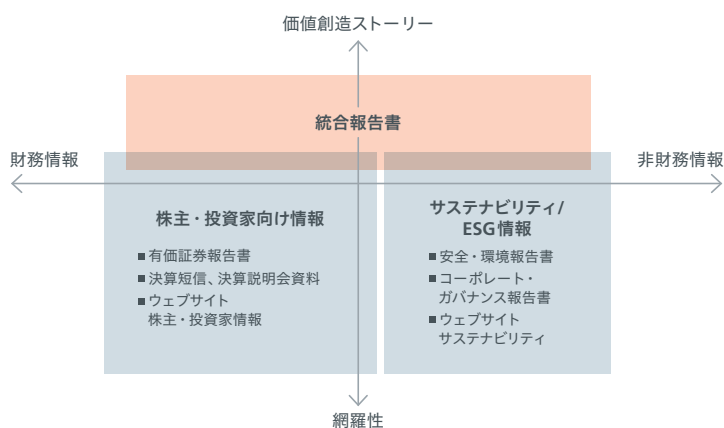
<https://www.yuden.co.jp/jp/ir/>



サステナビリティ

<https://www.yuden.co.jp/jp/company/sustainability/>

情報開示体系



注意事項

- 本報告書において、事業年度は以下の通り表示しています。
例：2022年4月1日から2023年3月31日まで 2022年度または2023年3月期
- 本報告書に記載されている金額は、億円および百万円未満を切り捨てて表示しています。
- 本報告書の財務データは、日本の会計基準および関連法規に基づいて作成したものであり、当社の英文アニュアルレポートとは異なる部分があります。
- 本報告書の記載内容は、2023年6月29日時点のものです。一部の内容については、それ以降のものも含まれます。

免責事項

本報告書は、太陽誘電グループの業績および事業戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、太陽誘電株式会社の株式購入や売却を勧誘するものではありません。本報告書の内容には、将来の業績に関する意見や予測などの情報を掲載することがありますが、これらの情報は、現時点の当社の判断に基づいて作成しています。よって、その実現・達成を約束するものではなく、また今後、予告なしに変更することがあります。本報告書利用の結果生じたいかなる損害についても当社は一切責任を負いません。また、本報告書の無断での複製・転記などを行わないようお願いいたします。